



世界に希望を生み出そう

2023～24 年度国際ローター・テーマ
RI 会長:ゴードンR.マッキナリー (スコットランド)

鹿屋西ロータークラブ週報
WEEKLY REPORT
NEWS
<http://www5.synapse.ne.jp/Kanoya24/>
ROTARY 第2075回



ポインセチア [祝福する、幸運を祈る、私の心は燃えている、聖なる願い、聖夜、清純]

[年末家族会] 2023年12月18日(月) 18:30～ "みんなで楽しみましょう、"
[年明け初回例会] 2024年1月15日(月) 18:30～ 全員クラブ協議会&新年会

2023年12月04日

◆会務報告

1. 鹿屋市生涯学習まちづくり出前講座受講決定 通知書送付
2. 第2回クラブ・地区支援室メッセージ
3. 疾病予防と治療月間 リソースのご案内
4. 『Rotary』誌(英文) 値上げのお知らせ
5. 地区補助金申請期限のお知らせ
6. 訃報(田中俊實 PG のご母堂 トミ様ご逝去)
7. クラブ状況報告のお願い
8. RI 日本事務局財団室 NEWS 2023年12月号
9. 2022-23 年度事業報告(ローターの友委員会)
10. 週報 …………… 志布志 RC・志布志みなと RC
11. 12月例会変更のお知らせ
[志布志 RC] 5日(火)⇒雨の為6日(水)へ変更
6:30～志布志市役所看板周辺清掃
[かのや東 RC]
21日(木)年末家族会 18:30～
28日(木) 年末につき特別休会

◆12月メモリアルデー祝



黒松正之さん、池田志保子さん、山崎一浩さん
梅北健一さん、前田健治さん、原田 靖さん

会長の時間

会長 前田数郎さん
本日の会長卓話は、今一解りずらかったメンタルヘルスに付いて MY ローターで記事を見つけたので、その記事をベースにお話しをさせて頂きたいと思います。 その記事は



子ども達へ生きる自信と喜びを
子ども達へのメンタルヘルスのサポート奉仕
と言う表題でした。

内容は、私達 2780 地区のかながわ DEI-RC は、11月12日(日)に、神奈川県湯河原町にある児童養護施設にて、奉仕活動を行いました。児童養護施設とは、何らかの理由で親元を離れなければならない状況にある子ども達を養育する施設で、当施設では小学1年生から高校3年生までの児童約50人が入所しており、また上記の特性上、公に顔を写真などにて公表する事は出来ず、また親と面会することも不可能です。

◆12月誕生者祝



志村正子さん、東濱貴己さん

次回プログラム	
12月18日(月)	
卓話者: 年末家族会 18:30～	
担当委員会: 親睦委員会	
3分間スピーチ: —	
出席報告	会員数 (42)44名
出席数	35名
出席率	83.33%

メイクアップ情報		
鹿屋	12月13日	⇒10日(日)献血活動協力 9:45～ニシムカ鹿屋店駐車場
かのや東	12月14日	(木)かのやクラブホテル
串良	12月11日	(月)セントロ大隅
志布志	12月12日	(火)大黒本店 12:30～年次総会
きもつき	12月12日	(火)高山温泉ドーム
南九州大崎	12月14日	(木)セントロランド
志布志みなと	12月13日	(水)大黒本店

鹿屋西ロータークラブ

会 長 : 前田 数郎
副会長 : 遠矢 達一
幹 事 : 梅北 健一

例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 ホテルさつき苑 TEL:40-1212
事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10
ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp



鹿屋では西原に有る大隅学舎と同じ様な施設だと思われます。青年会議所時代毎年この時期に成ると施設を訪問して、餅つきを施設の子供達と行ったりクリスマスプレゼントを渡したりした事が思い出されます。

今回の奉仕活動の内容は、本年の RI 会長ゴードンの指針に沿って、子ども達のメンタルヘルスをフォローする事を立案しました。活動は午前午後に渡り、午前中は同施設の子供達が本年 5 月に作付けした種芋の収穫として、さつまいも掘りを実施しました。

自らが植えた種芋が、こんなにタワワに大きくなった事、また掘り出す作業自体も、子ども達は満面の笑みで喜んでくれました。自然と触れ合うこと、またロータリアンとの温かい交流もまた、彼らの置かれた状況から、彼らのメンタルヘル스에寄与しました。

午後からは子ども達に「生きる自信と喜びを」を主眼として、外部講師を招聘して、達成感を体験する事で、自信をつけるセミナーを開催しました。

講師は、元オリンピック金メダリストである北島康介氏、室伏広治氏、高橋尚子氏らのウェア開発を担ってきた元ミズノ勤務、現在は株式会社集中力を主宰する森健次朗氏。金メダリスト達のメンタリティの維持のお話から、テニスボールを積むワークへ。

簡単そうで出来ないものの、出来た時の喜びと達成感が自信になるセミナーで、子ども達は嬉々として取り組み、そしてボールを積むことが出来た達成感を存分に味わってもらいました。

このセミナーを通して、「自分には出来る」という気持ちが大きく育つことと確信しています。今後も私達クラブでは、この施設に限らず、長期に渡り地域の児童達をメンタルヘルスの観点からもサポートする活動を続けていく奉仕をするつもりであります。との記事でした。

世の中にはお金で買えない物が有る。心と心のふれあい、絆、信頼、友情、思いやり、そして自信。決して忘れてはいけない大切な事だと思います。それがメンタルヘルスに共通する事ではないかと思う事でした。

話は変わり、本日は年次総会ですので、年次総会につきまして「手続要覧&ロータリー情報集」より抜粋してお話をさせていただきます。

国際ロータリーでは、年次総会とは、次年度の役員・理事を選挙する重要な例会を言います。

標準ロータリークラブ定款には毎年 12 月 31 日までに開催することになっています。

当クラブ細則第5条第3節に基づき、本年次総会が会員総数の3分の1の定足数を確認してクラブ細則第3条第1節に基づき、10月30日の例会で会員に対して次々年度会長、次年度副会長、幹事、会計、会場監

督および7名の理事を指名することを求めました。そこで、当クラブは指名委員会を設置致しました。その結果について、指名委員会よりご報告をお願いする事と成ります。

まず、指名委員会委員長に次々年度会長のご指名と次に、次年度役員・理事の取り扱いについてご報告をお願いする事と成っています。指名委員長から次々年度会長の指名、次年度役員・理事の指名を会長エレクトに一任する旨報告を行って頂きます。

本日は次年度の執行部を決める大切な総会なので慎重にお選びいただきます様、宜しく申し上げます。また、今月は当クラブ恒例のイベントでも有ります「年末家族会」が原田親睦委員長の元、開催予定で御座います。原田親睦委員長はじめ、親睦委員会の皆様が企画されておりますので、期待出来る楽しい家族会に成ると思います。ご期待下さい。

例年大勢のご家族の皆様にご出席を戴いておりますが、未だ、出席するか否かで迷っておられる方がいらっしゃいましたら、早めにご連絡いただければ、まだまだ大丈夫かと思ひます。

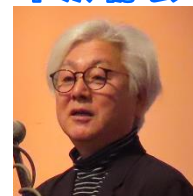
どうか、奮ってご参加頂き、ご家族共々楽しい家族会にしたいと考えておりますので、ご出席賜ります様お願いを申し上げます。ご清聴ありがとうございます。

本日も素晴らしいロータリーライフをお楽しみ下さい。

年次総会



指名委員長



会長エレクト



会長バニー



2024-25年度 役員・理事決定

(敬称略)

会長	鶴丸秀治	副会長	王谷英仁
直前会長	前田数郎	会長エレクト	久木田弘
会計	濱田 健	S A A	真田幸恵
クラブ管理運営委員長			峯崎美千代
会員増強委員長			内田秀行
公共イメージ委員長			西ノ原庄一
R財団・米山委員長			遠矢達一
奉仕プロジェクト委員長			原田 靖

「ローターの友」12月号の見どころ



<ヨコ組>

- 特集 疾病予防と治療月間「認知症を知り、共に生きる地域づくり」
高齢者の5人に1人が発症するともいわれる認知症。高齢化に伴い発症者数も増え、行方不明、さらには事故につながるなど社会問題となっている。RCとしてどう向き合い、行動すればいいのか。活動事例と基礎知識の紹介。
- 「PICK OUT STORY」
1923年生まれの「決議 23-24」 100年の通過点で 寒河江 RC 鈴木一作
- P.36 に 2730 地区大会の報告記事掲載

<タテ組>

- 「SPEECH」
「いのちを受け継ぐ ～人生という刺繍を刺す」
石川記念会 H I T O 病院 緩和ケア内科部長・大坂巖氏の講演趣旨
- 「この人訪ねて」
貿易商 アーネスト・ララカ・シルバーさん
(浜松南ロータリークラブ)
などなど



◆スマイル報告

〈 7 件 〉

- 鶴丸年度役員・理事の皆様の御活躍を祈念致します。
前田(均)先生、昨日の鹿屋オーケストラ定期演奏会、感動致しました。…………… 風呂井
- 誕生日祝いありがとうございました。鹿屋オーケストラ演奏会すばらしかったです。…………… 志村
- 龍潭 RC 表敬、お疲れ様でした。王谷さん、假屋さん、準備から現地でのサポートまで感謝です。楽しい旅行ありがとうございました。…………… 中原
- メモリアルデーのお祝いありがとうございました。…………… 四元
- メモリアルデーありがとうございました。家族に感謝です。…………… 山崎(一)
- 幹事になり、ようやく半年が過ぎました。メモリアルデー、すっかり忘れてました。気付いて良かったです。ありがとうございました。…………… 梅北
- 誕生日祝いありがとうございました。もうすぐ2人目の子供が生まれる予定で、とても楽しみです。王谷先生、よろしくお願い致します。…………… 東濱
本日計 13,000 円 累計(一般) 246,000 円
(財団) 56,439 円 (米山) 41,694 円

***** ありがとうございました *****

食生活を変えて温室効果ガスを減らす

電気自動車や風力発電など、気候変動を抑えるためのさまざまな対策が取られています。しかし、効果的な解決策の一つは、実は私たちの食生活にあります。専門家によると、私たちが「何を食べるか」という選択は、人間の健康だけでなく、地球の健康にも大きな影響を与えます。

人類が引き起こす温室効果ガスの推定 3 分の 1 は、世界の食料システムから排出され、特に畜産関連が大きな部分を占めています。例えば、植物性(プラントベース)の食品だけを食べる人は、通常量の肉を毎日食べる人よりも、温室効果ガスの排出量が 75 パーセントも少ないことが、オックスフォード大学の研究で示されています。

食料生産による排出ガスは主に農業と土地利用によるもので、これには畜牛のゲップによるメタン、肥料から出る亜酸化窒素、農場・牧草地のための森林伐採による二酸化炭素が含まれます。また、食品廃棄物や、埋立地から発生するメタンも排出ガスの要因となっています。

『Nature Sustainability』誌で 2021 年に発表された研究によると、2050 年までに世界が植物性食品の消費に切り替えた場合、大気中から二酸化炭素が除去され、産業革命前のレベルからの気温上昇を 1.5℃に抑えられるとされています。逆に、

『Nature Climate Change』誌に発表された研究結果によると、植物性食品に切り替えなかった場合、世界の食料消費によって 2100 年までの気温上昇がさらに 1℃高まるとされています。

オックスフォード大学が英国で実施した研究によると、国内で日に 100g 以上の肉を消費する人がこれを 50g 以下に減らした場合、これによる排出ガスの削減は、走行する 800 万台の自動車をなくすのに等しいとされています。

数字で見る食事と排出ガスの関係

- 1/3
人間が引き起こす温室効果ガスのうち、食料システムからの排出ガスが占める割合
- 1℃
現在の食料消費を続けた場合、2100年までの気温上昇に追加される上昇温度
- -75%
日に最低3.5オンス(約100g)の肉を含む食事と比較した場合の、ヴィーガン(完全ベジタリアン)の食事による排出ガス